

少線量の多い地域でも無人工場の建設を可能にした、いわゆる「土地活用」。広報車新築の使用を義務付けたことで、短期間であれば高線量地域でも人間が働くことを可能にした「労働者健康増進法」。

外だね。倫理とは絶対に踏み越えてはいけないラインのこと。最近帰還困難区域で全裸の死体が出るって本当

もやっぱり変な気分です。この人こんな顔だったから。あつて、川があつて、家があつて。車があつて。路肩に小さな花が咲き始めて、確かに町は荒れてますが、今ここに居て、だって何も感しない。でも、帰ることはできなくなつたんですって…。そんなこと急に言われても、なんているか…理不尽だな、と

平成が終わろうとしている。
昭和の中頃に、わたしたちがアニメやSFで夢のような21世紀を思い描いていたことも、そしてそれとは少し違う道を歩んでいることも、やがて忘れ去られてしまうだろう。
わたしたちは一体どこに向かおうとしているのか。
熱狂の時代は終わり、愁いとともに最後の輝きを見せる秋が過ぎ、やがて本格的な冬を迎え、わたしたちの最後の一人が永く深い雪に覆われてしまったあと、そこには何が生まれてくるのか。

- 演出：風早孝将 烏澁会
- 脚本：河合穂高
- 【出演】
- こだま 演劇ユニット coicoi
- 萩田眞子 烏澁会
- 織田紘子 SOFT GEAR
- 西園加 (劇) アリケイロケット
- 橋本琢真 株式劇団マエカブ 劇団Conflux
- 藤井みな 三嶋孝弥 株式劇団マエカブ 劇団Conflux
- 峰山博志 (劇) 岡山芸術会
- 三村真澄
- 百武豪 劇的集団転機与砲
- 大和健 劇団破魔矢座
- 矢鳴孝一郎 やなる企画
- 与力(よりき) 株式劇団マエカブ
- 舞台監督 井上瑞穂
- 照明 有有限会社スペースアート
- 制作補佐 田中智子 (劇) アリケイロケット

12月15日(土) ①16:30 ~ ②19:30 ~ / 16日(日) ③13:00 ~ ④17:00 ~

倉敷市芸文館 アイシアター
(倉敷市中央1-18-1 / TEL:086-434-0400)

一般前売 1,500円 / 一般当日 1,900円
学 生 1,000円 (受付にて学生証を提示)
※未就学児の入場はお断りさせていただきます。

チケット予約
●Web予約・・・カルテット・オンライン
<https://www.quartet-online.net/ticket/coicoi06>
●Mail・・・coicoi.okayama@gmail.com



【アクセス】
徒歩・・・JR倉敷駅から徒歩20分。美観地区に隣接しています。



バス・・・倉敷吉岡線・倉敷循環線(両備バス)、塩生線・イオンモール倉敷線(下電バス)に乗り「中央二丁目倉敷芸文館」で下車(約10分)。
JR 茶屋町駅から茶屋町・イオンモール倉敷線で中央二丁目倉敷芸文館(停留所)下車(約15分)

脚本 / 河合穂高
兵庫県神戸市出身。2006年、岡山大学演劇部に所属後、2010年、コンテンツ・クリエイターの矢嶋孝一郎と抽象と立体のBOYZを立ち上げ、以後、全ての作品の脚本を手掛ける。演劇 on 岡山「テンペスト」(11)に助演出演して参加。現在は、小説の執筆や、岡山、高松、大阪などの劇団に脚本の書き下ろしも行なっている。第26回名古屋文化振興賞(09)最終選考。第12回このミステレビがすごい大賞(12)一次選考。NPO法人アートファーム主催 戯曲講座(16)優秀賞。第6回せんだい短編戯曲賞(18)最終選考(選考中)。

演出 / 風早孝将 (烏澁会)
岡山市出身。2006年よりNPO法人アートファームの創造事業 演劇ユニット水軍塔に参加し、「MORAL」「12月34日」などを演出。また、フルールシアタープロジェクト「王女A」、方丈記プロジェクト「狭い家の鴨と蛇」、演劇 on 岡山の台湾公演「月の鏡につらな」に出演。2015年からは烏澁会(おこかい)を立ち上げ、旧内山下小学校で「夏の思い出」と「四代目」、LOOPとの合作でウェブ公演「あゆな」、公演「八月、鳩は運るか」を、また、2018年に日本遺産登録の吉備津神社にて野外劇「KAYA」を演出した。

演劇ユニットcoicoi ☎070-5679-8643(福田) ✉coicoi.okayama@gmail.com 📷@coicoi51513
2012年に旗揚げ公演となる「恋愛耐湿」を上演。旗揚げ当初から現在に至るまで、岡山県内外で活躍する役者やダンサーなど、毎回ユニット公演ならではの多彩な表現者を集めた様々なジャンルのお芝居を上演してきた。2017年には第5回公演「贖罪と罰」で天神山文化プラザ土曜劇場に参加。「何度でも観たい演劇」「誰か観たい演劇」をコンセプトに、挑戦を続けている。今回は、倉敷市芸文館アイシアターを舞台に、岡山だけでなく香川で活動している役者も参加し、今までは異なるアプローチでの舞台創作を行なっている。

後援：倉敷市 / 山陽新聞社 / RSK山陽放送 / OHK岡山放送 / TSCテレビせとうち / 株式会社エフエム倉敷

春の遺伝子

演劇ユニットcoicoi 第6回公演